

事業概要【脱炭素型ビジネススタイルの実現と環境負荷の少ない地域づくりによるカーボンニュートラル推進プロジェクト】

申請者	愛媛県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	162,788千円 (60,832千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	脱炭素経営ビジネスモデルの導入による企業メリットの獲得、3Rの推進又は設備機器の補助による設備投資等による収益性向上と人材確保の実現により、地域における新規雇用者数の増加等につなげる。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 企業の脱炭素化に係る意識改革、3R推進スキームの構築等を通してカーボンニュートラルを推進することで、地域経済を活性化させる。 【ソフト事業経費】 ○ゼロカーボン・フロントランナー企業育成支援事業 ■フロントランナー中小企業の育成 ・経営層への直接訪問・研修、中核社員への集中プログラム（伴走型支援）等の実施12,354千円（委託料、事務経費） ■企業支援側のスキルアップ支援 ・企業の脱炭素化支援を先導するリーダー育成研修の実施、研修会の開催等2,650千円（委託料、事務経費） ■脱炭素型認定制度構築 ・認定のための推進アドバイザーの設置5,474千円（委託料） ○事業者連携3R推進スキーム構築事業 ■太陽光パネル3R推進スキーム構築事業 ・県内太陽光パネル排出状況等の実態調査を行い、排出量の予測、パネル設置者に対する3R誘導課題・手法の検討等25,300千円（委託料） ○適正な家畜ふん尿処理及び堆肥の利用促進 ■近隣環境に配慮した堆肥処理等の畜産環境設備機器の取得等に対する補助 ・畜産農家等に対する補助金：8,000千円（補助金）					 2050年 脱炭素社会・アクション宣言	
地域の多様な 主体の参画	商工会議所、商工会等と連携し、企業の脱炭素化等を支援するとともに、市町、育成機関、金融機関などの先導する機関を育成することで、脱炭素化等を加速化させる。 県の自己評価、効果検証を踏まえ、大学をはじめとした有識者の意見や、企業の意見を吸い上げて、事業内容への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における新規雇用者数（月末被保険者数の前年度からの増減数）（+11,048人） ②雇用者報酬及び企業所得の県内総額（+595,485百万円） ③産業部門のCO2削減率（+3.21%） ④支援を受けた畜産農家の収益伸び率（+3%） ⑤脱炭素型企业数（+300社） ⑥企業の脱炭素化を先導するリーダーの数(支援機関等)（+60人）